

井上塾「アドバンスド中学講座」 マイクロソフト主催の東京イベントで事例発表!!

井上塾関係者様 各位

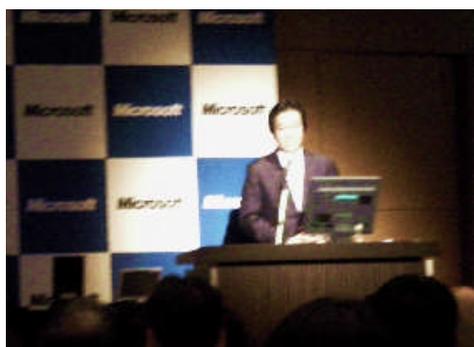
2009年2月よりスタートし、わずか1年で非常に高い実績をあげた当塾の「アドバンスド中学講座(Eラーニング教材『すらら』使用)」が、パソコン基本ソフト『Windows』を提供する多国籍企業「マイクロソフト社」に注目され、去る6月2日(水)東京・秋葉原で行われた同社主催のイベントで、Eラーニング教材導入の成功事例として発表するに至りましたのでご報告します。

このイベントは、マイクロソフト社が「膨大な情報を収集・整理・分析する総合力を育て、(国際的)競争力のある次世代人材を創出する



(写真1)会場となった秋葉原ダイビル

こと」を目指し、日本における子供のパソコン普及率(20%)が、アメリカはもちろん韓国やシンガポールなどのアジア諸国にも大きく引き離されているという状況を改善、学力低下対策の一助とするため、業界を超えたパートナー連携を推進していく活動のスタートとなるものでした。



(写真2)マイクロソフト社・樋口泰行社長

当日は、150人を超える出席者の中、まず第1部として、マイクロソフト社・樋口社長らによる「子どものPC利活用推進に向けた取り組みに関する記者発表会」があり、

当塾は、それに続く第2部「パートナー企業のカンファレンス」の中で、Eラーニング教材を使った成績向上事例として20分間の発表を行い、その有効性と購入しやすいパソコンのリリースおよびインターネット環境の整備を強く訴えて参りました。

また、このイベントと同時に当塾のアドバンスド中学講座が掲載されたマイクロソフト社のホームページ「キッズナビ」が公開となりました。こちらは、当塾のホームページ(<http://www.inouejuku.com/>)の新着情報からも閲覧することができますので、是非一度ご覧下さい。



(写真3)事例発表を行う井上塾代表・井上淳

では、今後とも井上塾をよろしく願いいたします。

(きっずナビ <http://www.microsoft.com/japan/athome/magazine/special/kids-navi/default.aspx>)